

2006年12月期決算説明会

2007年2月23日
日本ライトン株式会社

CONTENTS



- ◆ 決算概要
- ◆ 中期経営計画
- ◆ 企画・開発型企业としての
将来に向けた取組み



決算概要

連結業績 ~ サマリー ~

(単位:百万円)

	2005年	2006年	増減	前年比(%)
売上高	50,535	50,562	27	100.0
売上総利益	2,672	2,844	171	106.4
売上総利益率(%)	5.3	5.6	0.3	
販売費及び一般管理費	2,059	2,386	327	115.8
営業利益	613	457	155	74.5
営業利益率(%)	1.2	0.9	0.3	
経常利益	885	583	301	65.8
経常利益率(%)	1.8	1.2	0.6	
当期純利益	563	260	302	46.3
純利益率(%)	1.1	0.5	0.6	
一株当り 当期純利益(円)	84.90	39.84		

連結事業セグメント別業績

(単位:百万円)

セグメント名		2005年	2006年	増減	前年比(%)
情報通信	売上高	10,570	7,937	2,632	75.1
	売上総利益	445	471	26	106.0
一般電子部品	売上高	17,862	16,006	1,855	89.6
	売上総利益	1,401	1,229	172	87.7
半導体	売上高	2,473	2,432	41	98.3
	売上総利益	190	275	85	144.8
EMS	売上高	19,545	23,760	4,215	121.6
	売上総利益	621	820	199	131.8

本社費用等配賦前

〔情報通信〕

PC液晶モニター市場は飽和状態、売上減少
携帯電話向けキーパッド販売好調により利益率改善

〔一般電子部品〕

CISの販売、ライティンググループ向け部材の輸出減少
LEDの販売計画の未達と人員投入による経費増加

〔半導体〕

リードフレームの販売が下半期で伸び悩んだものの、
フィリピン子会社でのテープ基板の加工・検査業務は拡大

〔EMS〕

新機種モデルへの対応により、取扱高が増加

連結地域別業績

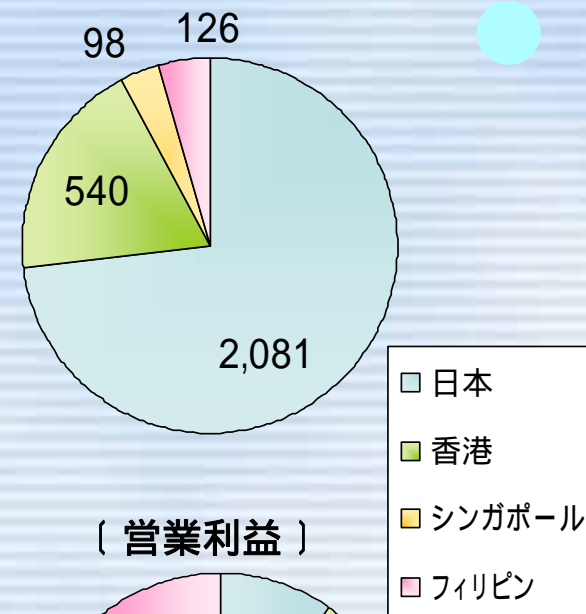
(単位:百万円)

		2005年	2006年	増減	前年比(%)
連結全体	売上高	50,535	50,562	27	100.0
	売上総利益	2,672	2,844	171	106.4
	販管費及び一般管理費	2,059	2,386	327	115.8
	営業利益	613	457	155	74.5
日本	売上高	34,405	34,490	84	100.2
	売上総利益	1,979	2,081	101	105.1
	販管費及び一般管理費	1,772	2,037	265	114.9
	営業利益	207	43	164	20.8
海外	売上高	17,002	16,595	406	97.6
	売上総利益	695	765	70	110.0
	販管費及び一般管理費	268	368	100	137.1
	営業利益	426	396	29	93.0

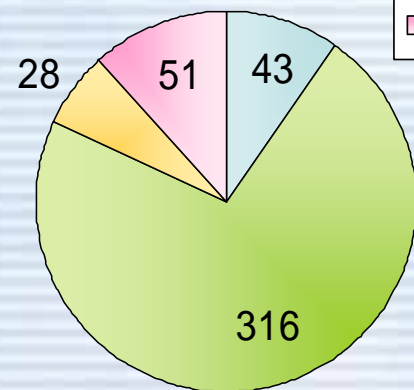
本社費用等配賦前

- 2006年地域別比率 -

(売上総利益)



(営業利益)



連結地域別業績 ~ 海外内訳 ~

(単位:百万円)

		2005年	2006年	増減	前年比(%)
海外	売上高	17,002	16,595	406	97.6
	売上総利益	695	765	70	110.0
香港	売上高	15,937	15,170	767	95.1
	売上総利益	492	540	48	109.7
シンガポール	売上高	686	855	169	124.7
	売上総利益	94	98	4	104.4
フィリピン	売上高	378	569	191	150.6
	売上総利益	109	126	17	116.2

本社費用等配賦前

〔香港〕 EMS部門が上半期好調であったが、年後半に伸び悩み。
上海を拠点に、中国ビジネスに注力。

〔シンガポール〕 米国向けゲーム機のキーボードが販売好調。
利益率の高いLED、半導体関連事業の販売減少。

〔フィリピン〕 半導体関連事業のテープ基板の加工・検査業務の拡大。
新工場が3月に稼動開始、LED組立テスト受注増加、自主生産に対応。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

指標	2005年	2006年	増減
有利子負債	3,713	4,517	804
D/Eレシオ (倍)	1.19	1.35	0.16
有利子負債依存比率 (%)	23.6	30.2	6.6
株主資本比率 (%)	19.7	22.3	2.6
流動資産	14,630	13,527	1,102
固定資産・投資等	1,130	1,447	317
資産合計	15,760	14,975	785
流動負債	10,038	8,590	1,447
固定負債	2,609	3,049	440
負債合計	12,647	11,640	1,006
純資産合計 (2005年度は資本合計)	3,113	3,334	221
負債純資産合計 (2005年度は負債・資本合計)	15,760	14,975	785

◆ 株主資本比率が向上 (2005年) 19.7% (2006年) 22.3%

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2005年	2006年	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	145	100	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	160	272	111
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,563	725	837

- ◆ L & K Industriesの新工場建築により投資活動によるキャッシュ・フローは 272
- ◆ 金利上昇を見込んだ中長期資金の前倒し調達



中期経営計画

見直しのポイント

□ LED販売計画の遅延

◇ 品質管理・開発部門の増強による費用増加

- 人材投入(関西ラボ 6名増加 うち技術者4名)
- 設備増強(関西ラボ 解析装置を整備)

→ 品質向上、付加価値を高める

- モジュール化への取組み
- L&Kでの高輝度LEDの自主生産



□ パソコン液晶モニター市場の飽和状態

→ TV液晶モニター事業への転換

□ EMS受注計画の遅延

◇ 受注予定の翌期ずれ込み

目標経営指標

【連結業績】

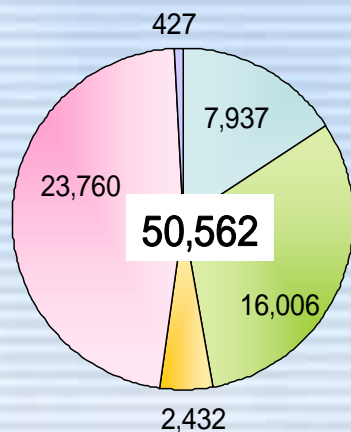
(単位:百万円)

	実績		計画		
	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
売上高	50,535	50,562	59,600	72,400	87,500
売上総利益	2,672	2,844	3,500	4,200	5,180
販管費及び一般管理費	2,059	2,386	2,600	2,900	3,180
営業利益	613	457	900	1,300	2,000

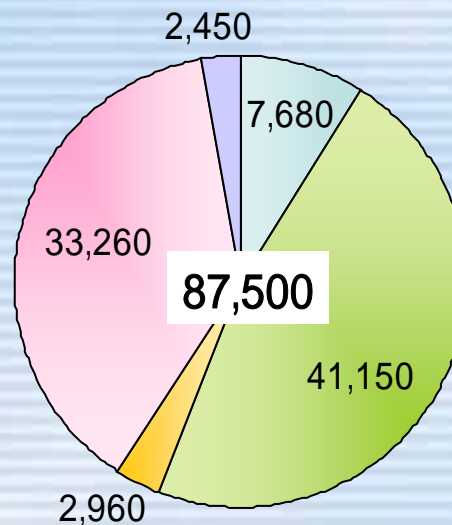
〔一般電子部品〕

	2005年	2006年	2007年		2008年		2009年
	実績	実績	当初計画	計画	当初計画	計画	計画
売上高	17,862	16,006	32,700	23,740	42,000	31,640	41,150
うちLED (単体)	3,633	3,659	10,730	8,450	16,910	10,710	13,890
売上総利益	1,401	1,229	2,500	2,000	3,100	2,450	3,120
うちLED (単体)	674	571	1,510	1,150	1,960	1,390	1,850

セグメント別指標



〈売上高〉

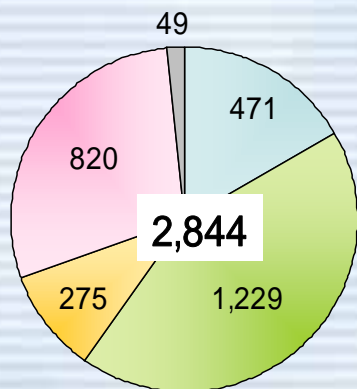


- 情報通信
- 一般電子部品
- 半導体
- EMS
- その他

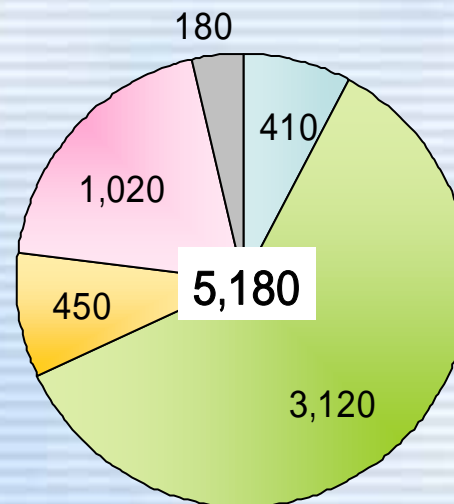
(単位:百万円)

【2006年実績】

【2009年計画】



〈売上総利益〉





企画・開発型企業としての 将来に向けた取組み

将来に向けた取組み ~ LED事業の強化 ~

自社企画・開発ビジネスの強化

L & K の規模拡大

企画・開発型企业への展望

自社企画・開発ビジネスの強化

➤ 開発・品質部門への投資

- 関西ラボ と ライトンテクノロジーとのコラボレーション
- 品質管理・開発人員の拡充

2005年 1人 2006年 7人

➤ 営業部門への投資

- 人員の拡充

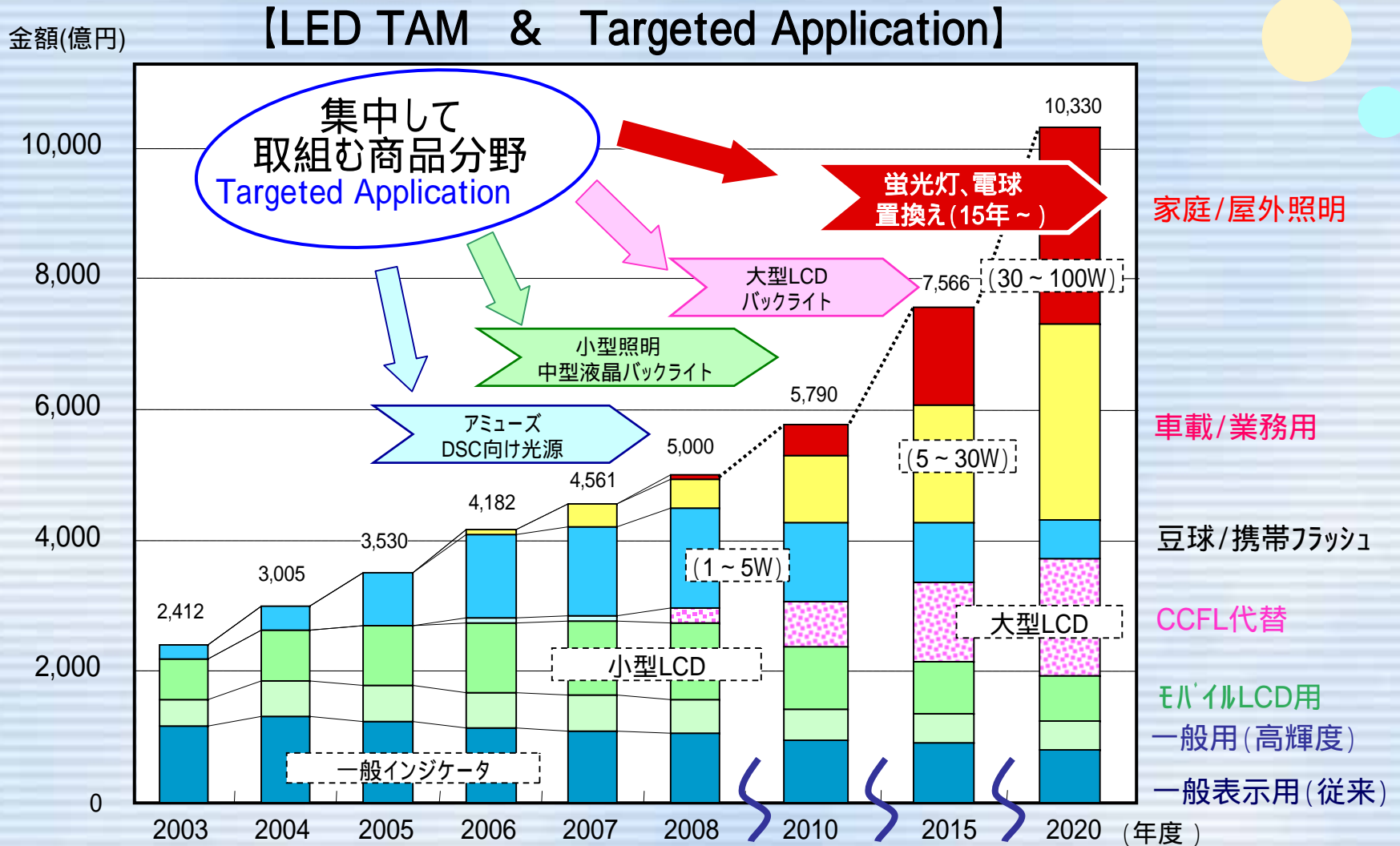
2005年 24人 2006年 29人



~ LED事業の強化 ~

LEDデバイスの開発状況と今後の展開

~ LED事業の強化 ~ [市場規模と商品分類]



注) 日本ライオン推測値

~ LED事業の強化 ~ [商品ラインナップ]

光度値は平均化LED光度
JEL規格 (CIE127 conditionB)

中間色発光タイプ

4.1 × 4.1
1.5tサイズ

*3chip内蔵



NL8230V03 (x=0.30,y=0.16)

1.6cd (IF=35mA/chip)

NL8230D03 (x=0.43,y=0.4)

2.5cd (IF=35mA/chip)

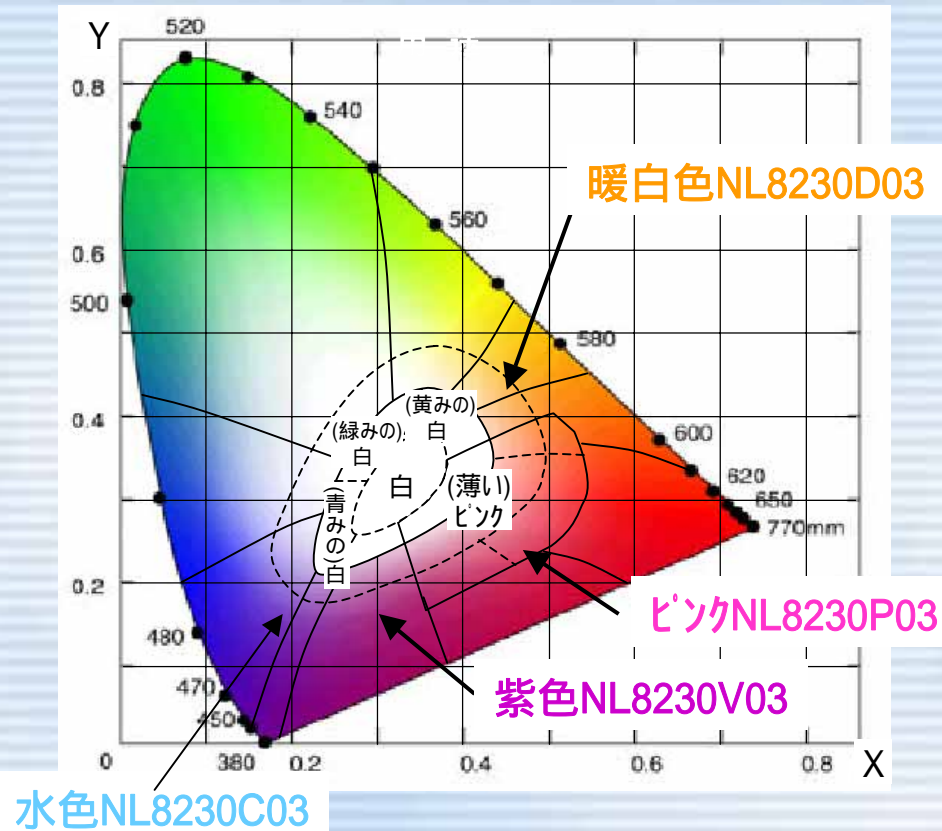
NL8230P03 (x=0.44,y=0.25)

1.8cd (IF=35mA/chip)

NL8230C03 (x=0.2,y=0.2)

1.5cd (IF=35mA/chip)

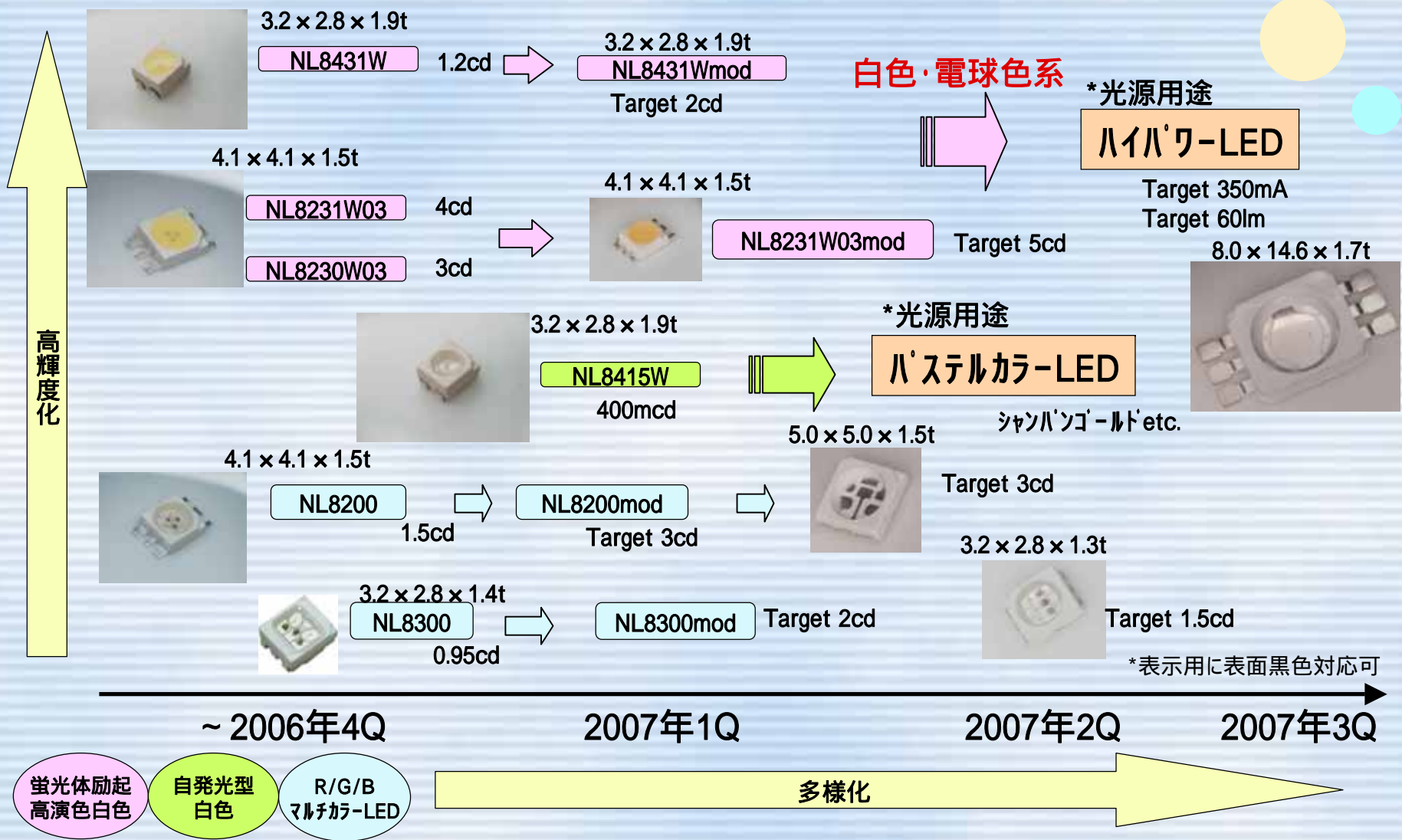
蛍光体の配合比率により多彩な色表現が可能



～ LED事業の強化 ～ [ターゲット市場]



~ LED事業の強化 ~ [開発ロードマップ]



将来に向けた取組み ~ LED事業の展開 ~

自社企画・開発ビジネスの強化

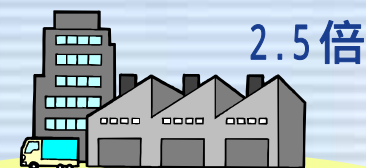
L & K の規模拡大

企画・開発型企业への展望

➤ 開発・製造体制の強化

L&K の 規模拡大

生産スペースを2.5倍に拡大
自社開発高輝度LED「PLCC*」の製造
モジュール化への展開
産業機器向けへの展開



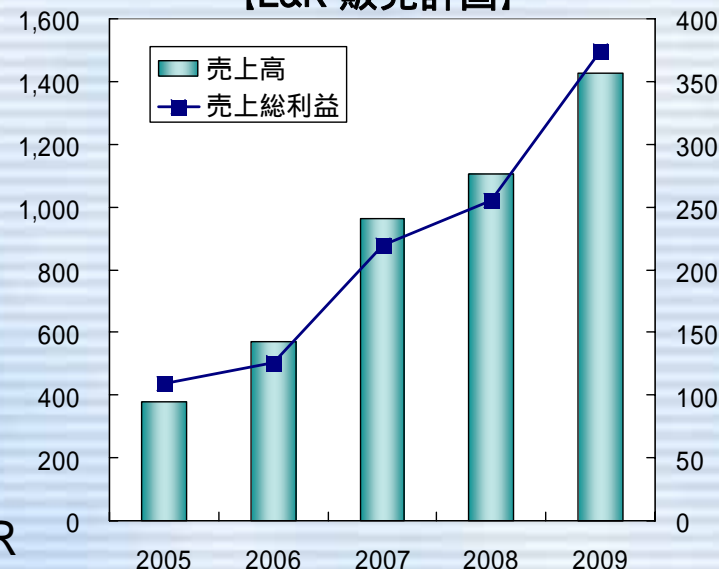
2.5倍

2007年3月稼働開始

高付加価値製品の実現

注) PLCC* = PLASTIC LEADED CHIP CARRIER

【L&K 販売計画】 (単位:百万円)



将来に向けた取組み ~ L & K Philippines ~

L&K Industries Philippines, INC.

- 1998年より、半導体メーカーのニーズを先取りしリードフレームの加工及び検査業務を主体として拡大



- 2003年に第2工場を建設、実装用部品の製造LEDの組立テスト等に業務を拡大



- 2006年に第3工場を建設、自社開発した高輝度LEDの生産能力を拡大

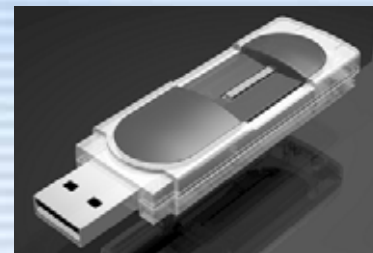


クリーンで高品質な製品作りが評価され、フィリピンTI等多数の顧客よりサプライヤーアワードを受賞

将来に向けた取組み ~ 指紋認証 ~

➤ 指紋認証ビジネスの拡大

☆ バイオメトリクス専門子会社(株)エービーエルの設立



世界に誇る高精度・高速認証

大手通信メーカーとの提携推進

シンククライアントソリューションへの展開

世界的に有名な ATMEL社(米)のセンサーと、そのATMEL社から高い評価を受けている指紋認証・照合プログラム技術を持つ企業とアライアンスを結び、**且日本ライトン(株)**が製品の企画・開発を行った。

将来に向けた取組み ~ 海外展開 ~

➤ 更なるグローバル化

◇ 中国ビジネスの展開

- 内販権取得(中国国内仕入れ販売権)
- 分公司(営業活動可能な保税地区外の営業所)の開設

➡ 営業圏の拡大

◇ 海外営業拠点の拡大

- ベトナムに駐在員事務所開設準備



内部統制への取組み

➤ 管理部門の強化

- ◇ J - S o x法 内部統制システムの構築
プロジェクトチーム立ち上げ
外部コンサルタントの導入
早期着手、今年度中に運用開始
→ リスク管理の強化
- ◇ ISO 9 0 0 1の取得への取組み

LITE-ON JAPAN ~ お問い合わせ先 ~



Contact e-mail

info-loj@lite-on.co.jp

URL

www.lite-on.co.jp

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、その予想の達成や計画の実現を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。